岡崎市制100周年記念事業
岡崎まちものがたり

中島土地区画整理記念碑

中島町崇福寺の近くにある中島中央記念館には土地区画整理事業の記念碑がある。この記念碑は岡崎中島土地区画整理組合が、1982（昭和57）年3月に建立したものである。記念碑は、1900（明治33）年から全国に先駆けて行われ、1904（明治37）年に完工した中島の耕地整理の事業概要および1974（昭和49）年から始まった中島の土地区画整理事業の概要やその当時の役員名が記されている。

中島土地区画整理記念碑 20150806

・土地区画整理記念碑（表面）

岡崎中島土地区画整理事業
完成記念

・土地区画整理記念碑（裏面）

事業の沿革

当地域は、先人の努力により、矢作川流域沖積層の豊饒な土地を開拓した地であり
明治三十七年、全国に率先して耕地整理事業の完成をみた。
大正三年、宮中神殿において斎田点定の御儀があり、中島の田が、悠紀斎田に選定
されるなど誇り高き田園地帯として栄え、戦中戦後を通じて食糧増産に貢献した。
昭和四十年頃より日本経済は高度成長時代迎え、地域周辺に大企業が進出し工
業化が進むにつれて、農地の宅地転用、農業用水の汚染等地域のスプロール化が急速
に進み、営農が圧迫されるに至った。
かかる事態を憂慮した区域の土地所有者並びに住民の間から区画整理を要望する声
が高まり、昭和四十五年十一月、市街化区域に決定、昭和四十九年五月、区画整理組
合設立準備委員会を発足させ、「健全な町づくり」の基本計画を策定し、権利者の総
意を得て、昭和五十一年五月、岡崎中島土地区画整理組合を設立、事業に着手した。
爾来、仮換地の指定、家屋等の補償、宅地造成、道路の新設及び用排水路の整備、
上下水道の布設、公園緑地の建設、保育園用地の確保等、新市街地としての面的整備を
完遂した。
多年に亘り区画整理事業の推進に尽力いただいた関係者各位に、深甚なる謝意を表
すると共に、この事業を後世に永く伝えるため、ここに、完成記念碑を建立する。
昭和五十七年三月吉日　岡崎中島土地区画整理組合

・土地区画整理記念碑（裏面つづき）

事業概要

施工区域

中島町字草加の全部　中島町字明生池　字上ノ木　字カラムシ
字堀口　字道海　字寺後　字上長池　字下長池　字下井ノ上
字藤島及び字井ノ上の各一部
正名町字南イユ　字北イユ　字枝森　字芦原及び字弐軒屋
浦の各一部

総面積　34,45ヘクタール
事業認可　昭和五十一年五月
総事業費　壱拾四億貳千参百万余円
当初組合員数　三四五人

事業の完成を記念して東、中央、西の三記念館を建設

役員

理事長	糟谷森雄	理事	山本　喜司	監事	早川　正平
副理事長	野口　栄	理事	早川　利雄	前理事	山本　富雄
理事	早川瀧義	理事	太田新五郎	故理事長	早川　精治
理事	市川盛一	理事	足立　光男	故理事	倉橋卯之吉
理事	牧与三郎	監事	早川　庚一	故理事	岩瀬勝太郎
理事	杉田文雄	監事	濱嶋　坂衛	故理事	村山菊太郎

本項は以下の資料を参照・引用している。

[六ッ美村誌]
編者：　六ッ美村是調査会
発行：　六ッ美村是調査会
発行日：1926（大正 15）年 12 月 1 日
発行所：日新堂書店
印刷所：活版印刷所